

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県富士市  
本事業の担当部局名 こども未来部こども未来課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名	子どもの権利シンポジウム					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)	3,500,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	3,500,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	3,500,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	3,500,000	0		3,500,000
	対象経費支出予定額	0	0	3,500,000	0		3,500,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 本市では、令和2年度から令和6年度までを計画期間とした「はぐくむFUJI少子化対策プラン」に位置付けた施策を、計画的に進行してきたが、依然として婚姻数・出生数は減少傾向にある。こうした中、結婚や子育ての当事者となる若い世代をまんやかに据えた支援を一体的に展開するため、既存の計画等を一体的に整理し、令和7年3月に「富士市こども計画」を策定した。現在は同計画に基づき、「切れ目なくこどもの育ちと家庭を支え、安心して子どもを生み育てることができるまち」の実現に向けた取組を推進している。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 本市は、令和4年に子どもの権利条例を制定し、子どもの権利保障の視点に立った子育てに温かい社会づくりを進めているが、市民の子どもの権利条例の認知度は十分ではない状況にある。本事業は「富士市こども計画」における「子どもの権利の理解促進」に資する取組として位置付けており、本事業を契機として子どもの権利の市民への更なる理解促進を図り、子どもの権利保障の視点に立った子育てに温かい社会の実現に向けた市民の意識や行動変容を促し、結婚・妊娠・出産・子育てを前向きに捉える市民の増加につなげるものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子どもの権利シンポジウム	<p>全国の自治体関係者・研究者・専門家が集う子どもの権利シンポジウムを開催し、こどもをまんやかに据えた施策を積極的に進める姿勢を市内外に示すことで、こども・子育てに温かい社会への理解を広く促す。さらに、市職員や市内の教育保育施設職員、民間団体等の市民が参加し、専門家や他自治体との交流や学びを深めることで、立場を超えて共通理解が生まれ、日々の意識や行動の変化を生み出すとともに、地域全体がこどもの権利を尊重する重要性を共有し、まちぐるみで子育てを支える意識の高まりにつなげる。</p> <p>なお、子どもの権利シンポジウムは、開催前から当日までを一貫して進める事業であり、開催前には、こども・若者向けのワークショップや、学校での子どもの権利に関する出前講座などの機会を活用して、こども・若者の意見聴取を行い、聴取した意見はシンポジウム内で紹介し、こどもの視点を大切にすることの重要性を参加者へ広く周知する。</p> <p>また、シンポジウムでは、大人だけではなく、こども・若者自身による発信の機会を設け、こどもの権利保障の視点に立った子育てに温かい社会の実現に向けた気運醸成につなげるよう事業を推進する。</p> <p>○子どもの権利シンポジウム ・日時:令和8年11月(子どもの権利月間)上旬 ・会場:富士市交流プラザほか ・内容:意見交換、講演、研修機会の提供、こどもの意見・取組紹介等(予定) ・参加予定人数:延べ1,100人(1日目全体会350人、2日目分科会350人、オンライン200人×2日間) ※オンライン配信は録画し、一定期間配信を行う予定。</p>				
	2						
	3						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てが楽しいと思える子育て当事者の割合		%	92.0 (R8年度)	89.6 (R6年度)
	今後も富士市で子育てをしたいと思う子育て当事者の割合		%	100.0 (R8年度)	95.5 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.41 (H30~R4厚生労働省: R6公表値)	
	婚姻件数		件	991 (R4静岡県人口動態統計: R6公表値)	
	婚姻率			4.2 (R4静岡県人口動態統計: R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	事業対象者(シンポジウム参加者)の人数(延べ)	人	1,100 (R8年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					